



宮城県立古川支援学校PTA会報 地域配布版第21号

おおぞら

発行 令和4年12月1日

宮城県立古川支援学校PTA

〒989-6203

大崎市古川飯川字熊野87

Tel 0229-26-2338

宮城県立古川支援学校PTA

ホームページも
ごらんください

検索



地域の皆様と 関わり合って 支えられて 活動しています!
~今年もご理解とご協力ありがとうございました!~ 古川支援学校PTA

「笑顔でつなぐSDGs七夕飾りプロジェクト」



県内特別支援学校の子供たちと市民の皆さんから提供いただいた笑顔の短冊を併せて「仙台七夕まつり」に展示するイベントがありました。

宮城県知的障害特別支援学校PTA連絡協議会及び尚絅学院大学、障がい者サポーターズ Golazo! (知的障がい児・者保護者による支援団体)等の団体に古川支援学校PTAも共催いたしました。

「PTA七夕飾り大作戦2022」



昨年に引き続きJR古川駅のご厚意により、古川支援学校に通う子供たちの願い事を展示していただき多くの方々にご覧いただきました。

開催にあたりご協力いただきました、JR東日本古川駅、大崎市古川地域イベント連絡協議会、古川商工会議所の皆様大変お世話になりました。

「インクルーシブスポーツキャラバン大崎」



「障がいの有無に関わらず、みんなが楽しめるスポーツイベント」ということで始まった『インクルーシブスポーツキャラバン』。2年目の今年度は県内9か所で11回開催されます。

大崎地区では、昨年度大崎市立志田小学校体育館を会場に、ベガルタアカデミーコーチ、チアリーダーズ、大学生と一緒にボール運動やダンスなど親子で楽しみました。

今年度は古川支援学校を会場に、古川支援学校PTAも共催し、地域の皆さんと一緒に活動しました。

(←写真は、昨年度志田小学校体育館での様子です。)



古川支援学校PTAでは、

「我が子に障がいがあることを、周囲の人に理解してもらい、温かく見守ってほしい」という親の願いから『ハートパッチ』(タグ式)を作成しました。

このパッチを着けた人を見掛けただけで障がいがあることをご理解いただき、温かく見守っていただければと思います。

~笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい~

宮城県立古川支援学校PTA 会長 荒井 純



古川支援学校の紹介

児童生徒は 大崎地域1市4町 の子どもたちです!



古川支援学校は障害のある児童生徒のための学校です。児童生徒一人一人の実態に合わせて課題を設定し、学習に取り組んでいます。

現在、小学部81名、中学部31名、高等部81名の全校193名が学んでいます。

医療行為の必要な障害の重い児童生徒のために看護職員が勤務し「医療的ケア」を行っています。また、障害が重く、通学の困難な児童生徒には、学校から教師が家庭に出向いて指導に当たる「訪問教育」も行っています。



登校

9:00

通学手段は、スクールバス(今年度11コース)の利用や自家用車送迎で、高等部の生徒の中には自転車や一般公共交通機関を利用して通学している生徒もいます。



学習

各学部は、次のような学習に取り組んでいます。



小学部 一身の回りのことが一人でできる力や身近な人とコミュニケーションをとれる力が育つような学習。

中学部 小学部で培った力を更に伸ばすとともに、働く力を育てながら家庭や将来の仕事場の生活に結びつくような学習。

高等部 一人と関わる力や働く力を伸ばし、卒業後の就労を含めた社会参加に向けた学習。



遊びの指導(小学部)



国語・算数



自立活動



生活単元学習



作業学習(高等部)

日常生活の指導



【朝の会】



【朝の運動】

【給食】

児童生徒の実態に応じた食形態で提供

～この日の献立～

- ・ごはん
- ・いかのフライ
- ・野菜のゆかりあえ
- ・わかめ汁



普通食



きざみ食とパースト盛り合わせ



パースト食

下校

14:40

帰りは、スクールバスや一般公共交通機関、自家用車送迎のほか、福祉サービスによる放課後の託児や療育を行っている「放課後等デイサービス事業所」を利用している児童生徒がいます。



◇◇◇ 編集後記 ◇◇◇

古川支援学校では、キラキラの笑顔で1人1人個性豊かに輝いていて、たくましく成長する姿に驚かされる、そんな子供たちが元気に活動しています。地域の皆様には日頃より交流や温かいお心で見守っていただき感謝しております。今後ともご理解、ご協力をお願いいたします。

